

OSコート：潤滑性表面処理

「低摩耗」と「非粘着」でグリスレスを実現

生産効率の向上に自動組付けが主流となり、加えて現場環境のクリーン化を目的としたグリスレスのニーズも高まっています。潤滑性表面処理【OSコート】は、本来のゴム特性を維持しながら、グリス塗付と同等の挿入組付けが期待できます。

ゴム製品専用の潤滑性表面処理です。

速乾性のフッ素系不活性液を溶媒として使用しています。

溶媒分が常温で揮発し、ゴム表面に均一な潤滑被膜を形成します。

●特徴

- ・ベトつきがなく軽いスベリが特徴で外観用に最適です。
- ・コーティングは無色透明で、数 μm と非常に薄いものです。
- ・処理の有無でゴム材質の物性差異はありません。
- ・ゴムの材質は問いません。

●効果

- ・潤滑性塗膜を形成することで、【潤滑性・摺動性】を向上させます。
- ・低荷重でOリングの組込みが可能です。
- ・粘着が防止でき、パーツフィーダー等での取扱いが容易です。
- ・静電気を帯びにくくなり、異物が付着し難くなります。
- ・汚染の防止効果も期待できます。
- ・ゴム表面を梨地処理するとさらに効果は上がります。

●アプリケーション例

- ・O-リング/パッキングのグリスレス化
- ・各種摺動ゴム製品
- ・各種挿入ゴム製品

●OSコートの種類

- ・ドライタイプ、セミドライタイプ、ウエットタイプがあります。

用途に応じて選定が可能です。



従来品とOSコート品の摩擦係数比較



※当社試験では平均摩擦係数が約70%ダウンする事が実証されました。(ロードセル式試験)